

第 34 回環境工学連合講演会

(The 34th National Congress for Environmental Studies)

会 期：2022 年（令和 4 年）5 月 31 日（火）

会 場：日本学術会議講堂 + オンライン（Zoom ウェビナー）

※新型コロナウイルスの感染拡大状況により、完全オンライン開催に変更となる可能性があります

プログラム 総合テーマ：「環境工学の 22 世紀」

午 前

■開会（10:00～10:15）

◎開会挨拶：

田辺 新一（日本学術会議第三部会員／早稲田大学）

米田 雅子（日本学術会議第三部会員／東京工業大学）

□【地球環境・生活環境 1（10:15～11:15）】

◎座長：八重樫 咲子（土木学会／山梨大学）

A-01 招待講演：

環境地盤工学分野の創生と現在、そして 22 世紀に向けて
遠藤 和人（地盤工学会／国立環境研究所）

A-02 招待講演：

環境問題解決に向けた最先端の土壌肥科学分野と今後の展開
仁科 一哉（日本土壌肥科学会／国立環境研究所）

A-03 招待講演：

健全な水循環を実現する環境工学テクノロジー
山村 寛（日本水環境学会／中央大学）

□【地球環境・生活環境 2（11:25～12:25）】

◎座長：梅村 知也（日本分析化学会／東京薬科大学）

A-04 招待講演：

人口減少社会における持続可能な下水道への挑戦～産官学による
新技術開発と地域課題の解決～
藤原 拓（土木学会／京都大学）

A-05 招待講演：

化学成分に着目した PM2.5 の発生起源解析
池盛 文数（大気環境学会／名古屋環境科学調査センター）

A-06 招待講演：22 世紀の機器分析

佐々木 直樹（日本分析化学会／立教大学）

午 後

■【基調講演（13:30～14:00）】

◎座長：水川 薫子（日本化学会／東京農工大学）

S-01 基調講演：

環境に優しい有機合成法を目指して
石原 一彰（日本化学会／名古屋大学）

□【カーボンニュートラルと資源循環 1（14:10～15:50）】

◎座長：一ノ瀬 俊明（環境科学会／国立環境研究所）

P-01 招待講演：

22 世紀のプラスチックリサイクルを考える
熊谷 将吾（廃棄物資源循環学会／東北大学）

P-02 招待講演：

持続的熱利用技術の未来
齋藤 潔（日本機械学会／早稲田大学）

P-03 招待講演：

炭素循環による持続的な食料生産への一歩
中井 智司（化学工学会／広島大学）

P-04 招待講演：

カーボンニュートラル・ウェルネス建築デザインを支えるエビデ
ンス
伊香賀 俊治（日本建築学会／慶應義塾大学）

P-05 招待講演：

未来社会に向けたデータ駆動型資源循環システム
松本 亨（環境科学会／北九州市立大学）

□【カーボンニュートラルと資源循環 2（16:00～17:20）】

◎座長：醍醐 市朗（日本鉄鋼協会／東京大学）

P-06 招待講演：

22 世紀を支える鉄鋼業の価値と課題
畑山 博樹（日本鉄鋼協会／産業技術総合研究所）

P-07 招待講演：

資源利用に関わる多様なサプライチェーンリスクの可視化にむけて
松八重 一代（日本 LCA 学会／東北大学）

P-08 招待講演：

資源循環促進に向けた物理選別技術開発の将来
大木 達也（環境資源工学会／産業技術総合研究所）

P-09 招待講演：

非鉄製錬業の金属資源循環への貢献
柴田 悦郎（資源・素材学会／東北大学）

■閉会（17:20～17:30）

◎第 34 回環境工学連合講演会の総括

森口 祐一（日本学術会議連携会員／国立環境研究所）

◎閉会挨拶

前川 宏一（日本学術会議第三部会員／横浜国立大学）

定 員：現地参加 130 名／オンライン参加 500 名

参 加 費：無料。講演論文集は、PDF 版をメールにて配布いたします。

参加申込：右記 URL よりお申し込みください。⇒ <https://rengo34.peatix.com/>

問 合 先：（公社）日本化学会 事務局 環境工学連合講演会担当（E-mail: env_safe@chemistry.or.jp）

主 催：日本学術会議 土木工学・建築学委員会

共 催：（公社）化学工学会、（公社）環境科学会、（一社）環境資源工学会、（公社）空気調和・衛生工学会、（一社）資源・素材学会、（公社）地盤工学会、
（一社）静電気学会、（公社）大気環境学会、（公社）土木学会、日本 LCA 学会、○（公社）日本化学会、（一社）日本機械学会、（一社）日本建築学会、
（公社）日本水道協会、（公社）日本セラミックス協会、（一社）日本鉄鋼協会、（一社）日本土壌肥科学会、（公社）日本分析化学会、
（公社）日本水環境学会、（一社）廃棄物資源循環学会
（○印は幹事学会）